

第 220 回 月例情報市場レポート

2022 年 6 月 15 日(水)

16 時～17 時

ふれあい福祉センター4 階会議室2



ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

今回は自己紹介から始まり、皆さんの活動についてお話ししていただきました。最近のトピックとして、ボランティアセンター主催の講座がとってもよかったというお話しから、熱いボランティア談議になりました。また、長引くコロナ生活から、地域で困っている方が見えない状況に陥っており、根本的な仕組みから見直しが必要！という問題もみえてきました。さてさて、どんなお話しが飛び出したのか！？

<本日の参加者>

会長 込山さん

副会長 高沢さん（山楽会、災害ボランティア委員会）

町田さん（経済的な支援活動）



若槻さん（シニア大専門コース キャリアを活かして人生 100 年に向けて活動中）

松澤さん（精神保健福祉ボランティア ホワイトナッツ）

本田さん（精神保健福祉ボランティア ホワイトナッツ）

ホワイトナッツ 20 周年 ー昨年だったがコロナでお祝いできず
愛和病院開設時からボランティア 25 年 飾りつけなど

斉藤さん 市ボランティアセンターコーディネーター

個人的には走るの好きなので大会ボランティア、外国人の方との交流

理事 霜田さん（シューマート経営）ボランティアは災害からのスタート

松木さん

待井さん（ACアダルトチルドレン EA心の持ち方についてのボランティア）

理事 木賣さん

理事 曲渕さん

事務局 倉石



高澤さん 町田さん、経済的支援とはどんなことをやっているのですか？

町田さん 地域通貨と言って助け助けられる通貨として、全国的に取り組まれています。長野の立ち上げに関わりました。経済は助け合いだと思っています。中小企業診断士で IT 系の仕事していたので、IT で農業を元気にできないかなどと考えています。現在は繋がりづくりが主です。

霜田さん さぼっていたので罪悪感できました(笑)
長野市に戻ってきたので久しぶりに活動できるかなと思っています。
最近信毎に載った記事ですが、創業者から分厚い本(1000P)をもらい、事あるごとに教えをもとに自分の行動を正しているという内容です。
唐の時代 300 年間おさめたリーダーの部下たちが書いた本です。
失敗談を含めて言うと、あれだけ長い時代を治められたのは、自分に対して厳しいことをいう人を登用し裸の大様にならなかったということです。家康、頼朝も読まれたと言われているそうです。

若槻さん 先日、ボラセンの講座に参加して、ボランティアってなんだろう？に参加しとても良かったです。
今まではボランティアは奉仕だと思っていたが、実費やお弁当代、交通費もボランティアに含まれていることを教えてもらいました。
信頼関係の中で少しはお礼もあってよいと。
今まで有償ボラは引っかかっていたましたが、自分自身の認識が違ったことに気づきました。

斉藤さん 毎年やっている「地域づくりボランティア講座」の初回に必ず「ボランティアとは」をやっています。
ボランティアや地域のコーディネーターなど幅広くいろんな方に参加してもらっています。学校、自治会、ボラセンなどでそれぞれの解釈、認識があり、基準はバラバラ。改めて見直していただく機会になっています。

ボランティアにお金払ってはいけないというわけではないです。

本田さん 労働対価としての金銭のやり取りはボランティアとは違いますよね。ボランティアをやっていると偉いねと言われます。軍国時代の婦人会みたい強制ではなく、自分の気持ちでやるのが大事だと思います。ボランティアは動くことで喜びを知っているんです。ここに来ると、力仕事できる人とコラボできればすごく活動が広がります。お陰様で助けられています。

高澤さん 力仕事といえば災害のことを思い出します。水害で災害ボランティアに行ったとき、太陽光発電の下の泥出しを頼まれたが、これで収入を得ていると思ったら疑問に思ったんだよな～。家屋の修理も大工の仕事をとっているのではないかと思うこともある。工事費用を減らしたいというのもわかる。なんだかしっくりこないんだよ。整理(災害時のボランティアについて)しておかないと、また同じ事になるよな。

松木さん 有償じゃないと行かないという人もいるし、無償でも行きますよという人もいる。これがボランティアという決まりはなく、あの人がつぶれないことが社会性だと思います。ボランティアを無償の労働者として使われるのも問題だと思います。

町田さん ボランティアは無償という意味ではないが、日本は奉仕がボラという考えになってしまっていますね。

斉藤さん ボランティアは気持ちなんじゃないかな。ありがとうと言われることでまたやりたいと思う。ありがとうのその気持ちがボランティアの報酬だと思います。

込山さん コーディネーターが重要ですね。どんな企業でも調整役がいます。

待井さん 今日はお願いがあってきました。ここに来ると役立つキーワードをいただけるということで来ました。私自身何十年も困っています。お知恵を借りたい。(内容は割愛)困っているのは私一人かなと思っちゃうが、ここに来ると話しが聞けるので役立ってます。ありがとうございました。

木賣さん コロナ禍で皆さんにも参考になればと思い共有させていただきます。
地区の拡大幹事会が3年ぶりに開催し約30名が参加しました。
根本的に仕組みの問題があり幹事は1年回し、危機感をもって継続的にやらなければ解消できない問題が増えています。
個人情報もありますが、ワークシートを使って地域にいる困難者の具体的な人物像を出してもらったところ結構出ました。
問題は、何かやろうとしても単年度で終わり、ビジョンができた時には任期が終わり継承できない、責任も持てない状況です。
任期3年にするとか改革が必要です。言った以上は取り掛かかります。

齊藤さん 第2回 傾聴講座 関係づくりの基本のキ～人の話を聴く方法～
(チラシ参照)

曲渕さん 子ども白書ができましたので是非ご覧ください。

事務局 会員募集しています。会費がボランティアの活動費になりますので
よろしくお願いします。

込山さん 今週末ささえあい応援金で新しい3団体が参加します。
公開審査会ぜひご参加ください。
来週週刊長野に『誰がマスクを外す勇気があるのか』コラム寄稿
よろしければ読んでください。
また来月元気な顔でお会いしましょう

身近なところにボランティアの種はたくさんありそうですね！
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。
(今回会場の写真は撮り忘れました(´Д`))

情報市場はボランティア情報を持ち寄って交流する場です。
ボランティア募集や活動のPR、地域の困りごとなどお持ちください。
配布資料がある場合は20部ほどお持ちください。
次回は7月20日(水)です。是非お出かけください！

